

〔特集：地域が誇る農の逸品2026〕

「鹿児島黒牛」を支える期待の種雄牛「金華光」号 —現場後代検定で抜群の成績を発揮！—

後藤 由香里

鹿児島県農業開発総合センター 肉用牛改良研究所 育種改良研究室

1. はじめに

鹿児島県肉用牛改良研究所では、肉用牛の産肉能力の向上および肉用牛経営の安定を図るために、遺伝子(DNA)解析や直接検定および現場後代検定などの各種検定を実施し、遺伝能力の優れた種雄牛を造成・選抜している。

今回、鹿児島の雌系統から造成された「金華光」号が間接後代検定および現場後代検定において優れた成績を発揮した。

本稿では、今後の「鹿児島黒牛」を支える期待種雄牛「金華光」について紹介する。

2. 種雄牛造成

「金華光」は、鹿児島中央和牛育種組合の雌系統「ふくこ」系統に属する育種牛「あいふくこ461」に「金吉幸」を交配し、2018年(平成30年)3月27日に誕生した。父「金吉幸」は、高い脂肪交雑能力とバランスのとれた育種価評価を持つ栄光系種雄牛であり、第10回長崎全国和牛能力共進会につづき第11回宮城全国和牛能力共進会の肉牛区でも優秀枝肉賞を受賞し、一般出荷においても能力を発揮している。

「金華光」の血統は、「金吉幸-華春福-忠茂勝」となっており、「神高福」の遺伝的関与が高い(図1)。体積、体伸、前躯、体上線、尻、乳微に優れた種雄牛である(写真1)。

3. 検定成績および育種価

1) 検定成績

2020年(令和2年)11月に鹿児島県肝属地区・熊毛地区において検定交配を実施した。

2023年(令和5年)9月に終了した間接後代検定(本県独自のステーション検定)においては、枝肉重509.8kg、ロース芯面積74cm²、BMS No.9.0、MUFA

金吉幸 黒原 4906 (85.4) [鹿児 哀曾]	金幸 ひろみ	金徳
		かよこ
あいふくこ461 黒原 1704848 (85.5) 29育鹿中 6 [鹿児 鹿児]	華春福 あいふくこ	神高福
		のりこ
あいふくこ461 黒原 1704848 (85.5) 29育鹿中 6 [鹿児 鹿児]	華春福 あいふくこ	美華忠
		はるな
忠茂勝 あい	忠茂勝 あい	忠茂勝
		あい

図1 血統構成



写真1 「金華光」号

58.4%と優れた産肉能力を示した(表1)。

2024年(令和6年)6月に終了した現場後代検定においても、去勢39頭の平均が枝肉重量511.1kg、ロース芯面積70cm²、BMS No.9.9、雌21頭の平均が枝肉重量463.4kg、ロース芯面積70cm²、BMS No.8.4と優れた産肉能力を発揮した(表1)。

「金華光」の枝肉は、枝張り、ロース芯の大きさ、バラの厚み・質、僧帽筋の厚み・質、脂質の良さが魅力であり、枝肉歩留の良さと肉質を兼備している(写真2)。

表1 「金華光」の後代成績

調査牛	枝肉重量 (kg)	ロース芯面積 (cm ²)	バラの厚さ (cm)	皮下脂肪厚 (cm)	歩留基準値 (%)	BMS No.	BCS No.	4等級 以上率
間接後代検定 (去勢7頭)	509.8	74	9.9	2.0	77.4	9.0	3.6	100%
現場後代検定 (去勢39頭)	511.1	70	8.5	2.0	76.0	9.9	3.4	100%
現場後代検定 (雌21頭)	463.4	70	8.2	2.5	75.9	8.4	3.7	100%

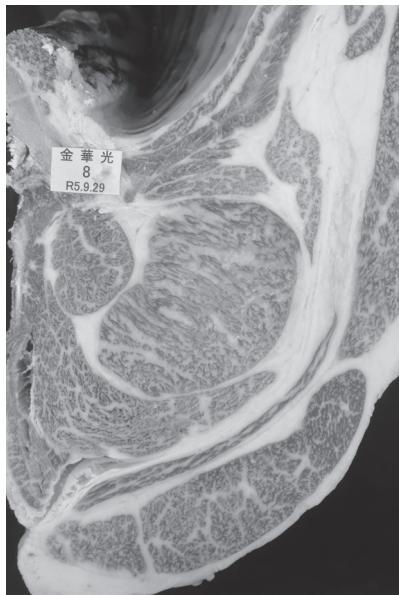


写真2 間接後代検定牛枝肉
(金華光-若百合-華春福)

2) 育種価

2025年（令和7年）6月に（公社）全国和牛登録協会鹿児島県支部により分析された産肉能力の育種価では、枝肉重量、ロース芯面積、バラ厚、皮下脂肪厚、推定歩留、脂肪交雑の6形質すべてにおいて、H評価となった。MUFA育種価においても最高のA評価となり、金華光の産肉能力の高さが示されている（図2）。

4. おわりに

鹿児島県では、「喜亀忠」「百合茂」「幸紀雄」など多くの気高系を父や祖父にもつ繁殖雌牛、「安福久」「美國桜」を父や祖父に持つ繁殖雌牛が増えてきている。栄光系種雄牛「金華光」を交配することで近交係数の上昇を抑制し、種牛性の向上が期待される。

枝肉においても、ロース芯の大きさ、脂肪の質および歩留向上が期待される。

2025年（令和7年）に入り、鹿児島県内各子牛市場において「金華光」産子が多数上場されてきている。

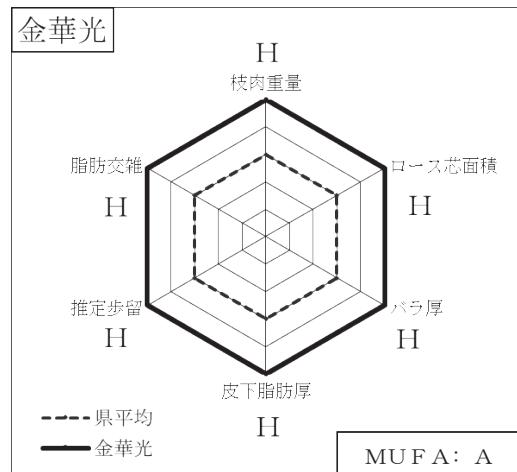


図2 産肉能力の育種価レーダーチャート



写真3 「金華光」産子
(血統：金華光-華忠良-安福久，
日齢：258日，体高：116 cm，体重 282 kg)

産子は、発育、体積、体伸、資質に優れ、温順な性格である（写真3）。

「金華光」は、第13回全国和牛能力共進会6・7・8区の候補種雄牛となっている。鹿児島県だけでなく、全国にも名を響かせ、「鹿児島黒牛」に光を降り注ぐ種雄牛として活躍することを期待している。

〒899-8212 鹿児島県曾於市大隅町月野2200番地
(ごとう ゆかり)